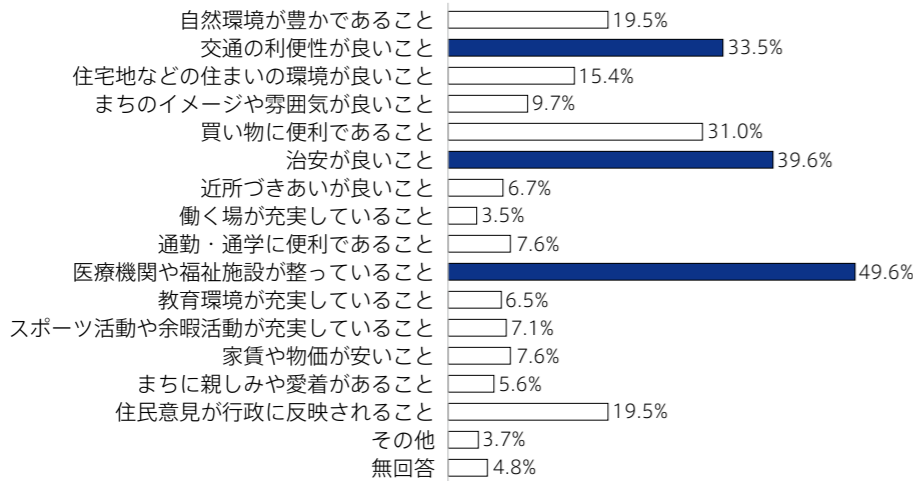


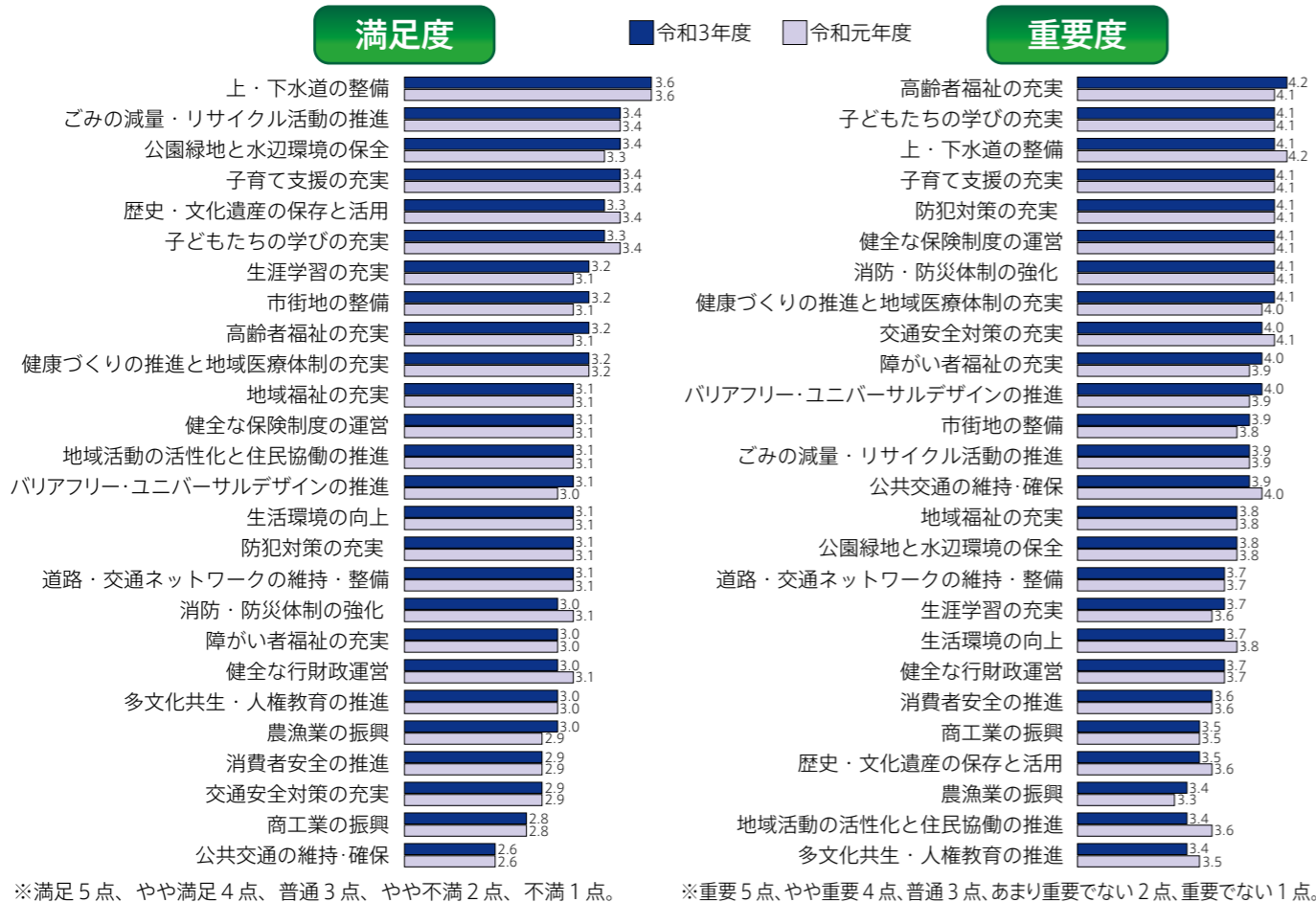
Q 播磨町で住み続けていくために、何がよかったらよいと思いますか

A 「医療・福祉」がトップ



播磨町に住み続けていくためにあったらよいものは、前回調査に引き続き「医療機関や福祉施設が整っていること」が49.6%で最も割合が高く、次いで「治安が良いこと」が39.6%、「交通の利便性が良いこと」が33.5%の順となっています。

Q 主な施策の満足度、重要度について



施策の満足度が最も高い分野は「上・下水道の整備」で、次いで「ごみの減量・リサイクル活動の推進」「公園緑地と水辺環境の保全」「子育て支援の充実」となっています。一方、満足度が低い分野は「公共交通の維持・確保」、次いで「商工業の振興」となっています。施策の重要度が最も高い分野は「高齢者福祉の充実」、次いで「子どもたちの学びの充実」となっています。一方、重要度が低い分野は「多文化共生・人権教育の推進」「地域活動の活性化と住民協働の推進」「農漁業の振興」となっています。

今回の調査では、「暮らしやすい」「住み続けたい」と思う割合が前回調査よりやや低くなりましたが、新型コロナウイルス感染症により日々の暮らしが変わるなか、安全で安心して暮らせるまちが求められている結果となりました。町では引き続き、「いいところいっぱい！笑顔いっぱい！みんなで作るふるさと はりま」の実現に向けて、各種施策に取り組んでいきます。

住民満足度調査結果をお知らせします

▶問合せ 企画グループ ☎079 (435) 0356



令和3年度からスタートした「第5次播磨町総合計画」に基づき、各種施策を進めています。まちづくり分野ごとの進捗を図るために実施した住民満足度調査の結果（抜粋）を報告します。多くの皆さんからご回答をいただき、ありがとうございました。

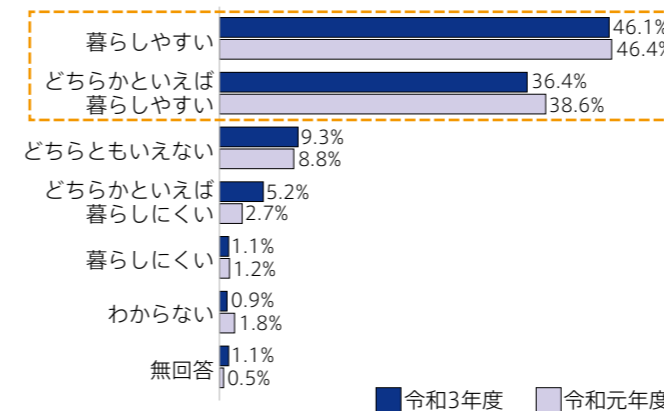
調査の概要

調査対象 町内在住の18歳以上の方（無作為抽出）
調査期間 令和3年7月1日～7月31日
調査方法 郵送による配布・回収
回収結果 配布数 1,000票
 回収数 462票（回収率46.2%）

調査結果

Q 播磨町は暮らしやすいですか

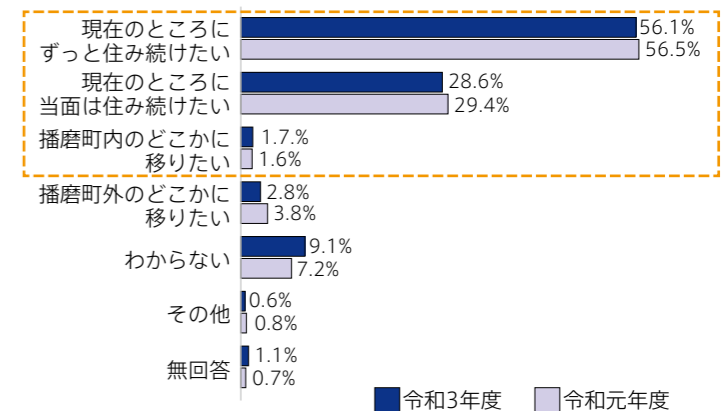
A 暮らしやすい 82.5%



播磨町の暮らしやすさについて、「暮らしやすい」及び「どちらかといえば暮らしやすい」の合計は82.5%で、前回調査の85%と比較するとやや低くなっています。年代別では、20歳代～70歳代で「暮らしやすい」と答えた方が最も多く、10歳代と80歳以上では「どちらかといえば暮らしやすい」と答えた方が最も多くなっています。

Q これからも住み続けたいですか

A 住み続けたい 86.4%



播磨町内に住み続けたいと答えた方は86.4%で前回調査の87.5%よりやや低くなっています。年代別では、30歳代～80歳以上で「現在のところずっと住み続けたい」と答えた方が最も多くなっています。10歳代では「わからない」、20歳代では「現在のところ当面は住み続けたい」が最も多くなっています。